

## 報告事項（1）

**令和5年度 障がい者理解促進講演会・療育講演会について**

1. 開催日時：令和5年9月12日 18：00～20：00
2. 開催場所：八雲町総合福祉施設シルバープラザ ふれあいホール
3. テーマ：障がい理解の3つのコツ
4. 講師：Lululima branch(ルールリマ ブランチ)  
代表（障害理解啓発講師） 杉本 梢 氏

杉本講師が、障がい当事者（視覚障がい：弱視）として感じていることや考えていること、また、特別支援学校の教員として培った知識や経験等から、「**障がい理解の3つのコツ（1. 誤解の存在に気が付く 2. 障害はその人の一部分 3. 対話をする）**」について、具体的にわかりやすくお話しくださいました。

5. 参加者：79名 一般町民・保護者・福祉関係者・保育士・幼稚園教諭  
学校教諭・医療従事者 等
6. アンケート結果（意見・感想を一部ご紹介します）

参加者	意見・感想
保護者	「誤解の存在」という言葉が心にひびく。自分を振り返ってみて色々な事を誤解しているのかも改めて考えてみたい。
福祉関係者	無知や誤解によって理解されない時が一番ツライという所が一番心に残りました。
保育・幼稚園関係者	何かお困りのことはありますかと言える人間になりたいと思いました。お話しもすごくわかりやすく、また疑似体験がすごく納得でした！！保育現場にも生かしていきたいです。
福祉関係者	障がいについてわかりやすく教えて頂きました。障がいは個性という言葉は私も違和感がありましたが一部分という言葉はしっくりきました。きっかけの言葉はこれから機会があれば使っていきたいです。ありがとうございました。
学校関係者	「目が見えない世界が自分にとってあたり前」とおっしゃっていたのを聞いて、ハッとしました。これから障がいのある方を見たときに、対話を通してその人のことを知ることをやっていきたいと思います。自分は今、特別支援の学級の担任ですが、まずは自分の学級の子のことをもっともっとして理解したいと今までよりも強く思いました。今日は本当に貴重なお話をありがとうございました。
医療関係者	「障がい者の方にやさしい社会は、高齢者にもやさしい社会になる」私は毎日人と関わる仕事をしているので心して声掛けを継続していきたいです。ありがとうございました。